



非正規雇用が約4割に達するなか、保護者の低収入や失業などによる経済状態の悪化、不安定な生活状態は、子どもの貧困を拡大しています。

子どものいる世帯の貧困率は、16.3%。約6人に1人の子どもが貧困状態におかれ、過去最悪を記録しているのが日本社会の現状であり、深刻な問題です。

身近な地域で、子どもたちはどんな様相をもって生活しているのでしょうか。ご一緒に学び、気づきを地域でできることにつなげていきましょう。

※反貧困ネット長野は2015年度、貧困問題のいまを多くの方々と一緒に考える場をつくるために、「貧困問題セミナー」を、隔月で開催しています。

反貧困ネット長野・貧困問題セミナー（長野医療生協中央社保学校）

学校事務室からみえる

「子どもの貧困」とはなにか

講師 荒井 正則 氏（全国学校事務職員制度研究会会員）

日時 2015年11月18日(水)午後1時半～3時半（受付1時～）

場所 長野医療生協本部2階 会議室（西鶴賀町:地図裏面）

参加費無料（どなたもご参加いただけます）

共催 長野医療生活協同組合・反貧困ネット長野



反貧困ネット長野事務局 新津、宮崎

直通 070-6988-2771（月～金・午前9時～午後5時）※留守の場合は、メッセージをいただければ折り返します。

長野医療生活協同組合 電話 026-234-3307 ファックス 026-234-1493



長野医療生協本部

西鶴賀町 1570

Tel: 026-234-3307

長野中央病院立体駐車場におとめいただければ無料対応ができます。

「反貧困ネット長野」とは事務局(長野市西鶴賀町 1570 長野医療生協内)

長野市を中心とする地域で、10 団体と賛同する個人が 2009 年 5 月に結成。

雇用、営業、暮らしを破壊する政治のなかで困難な暮らしを強いられている人たちを支援する。毎月1回の相談会のほか、生活に困難を抱える方の居場所づくり「里庵(りあん)みんなの家」と、小学生から高校生を対象とした無料学習サポート「きずな塾」を運営。長野県「生活困窮者の絆再生事業」補助金、CO・OP共済地域ささえあい助成の協賛をうけています。

Twitter @naganohanhinkon

生活底上げ実現長野県連絡会・反貧困ネットワーク信州に参加しています。

ホームページ <http://seikatsusokoage.web.fc2.com/index.html>

※以下の取組みも共同しています

長野県教職員組合

「子どもと親の教育相談室」

月～土・午前 10 時から午後 5 時

電話 026-234-3374

ファックス 026-234-3386

予約制で面接相談も受付けます。

